

令和3年度 第7回赤磐市教育委員会定例会議事録

- 1 開会日時 令和3年10月21日(木) 午後3時00分
- 2 閉会時間 午後3時21分
- 3 会議場所 赤磐市立中央図書館 1階 ボランティア室
- 4 出席委員 教 育 長 土井原 康 文
教育長職務代理者 大 崎 陽 二
委 員 山 本 賢 昌
委 員 平 松 由 香
委 員 遠 藤 益 恵
- 5 説明者 教 育 次 長 有 馬 唯 常
教育総務課長 金 島 正 樹
学校教育課長 家 森 康 彰
社会教育課兼
スポーツ振興課長 西 崎 雅 彦
中央公民館長 杉 原 泉
中央図書館長 森 本 一 也
中央学校給食
センター所長 矢 部 寿
教育総務課
主 幹 岸 本 泰 典
- 6 書 記

議 事

1 教育長等の報告

公 開 教育長の報告について

公 開 11月の教育委員会行事予定について

2 議案の審議

公 開 専決処分承認を求めることについて（赤磐市学習者用タブレット端末貸出運用要綱の制定について）

3 その他

公 開 次回定例会開催日について

※非公開の議事については、議事録は公開されません。

○土井原教育長 これより定例会の定刻が参りましたので、始めさせていただきます。

出席の委員の皆さんは定数に達しておりますので、会議は成立いたしております。

改めまして、第7回赤磐市教育委員会定例会を開会いたします。

議事録の署名委員は、本日大崎委員を指名します。

議事録作成の職員は、教育総務課岸本主幹を指名させていただきます。よろしくお願います。

議事録の承認でございますが、前々回、令和3年8月24日開催の第5回の教育委員定例会の議事録、お目通しをいただきまして、ご異議等がなければご承認をいただきたいというふうに思いますが、よろしゅうございますか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 ありがとうございます。

では、異議なしということでさせていただきまして、令和3年度第5回教育委員会定例会の議事録につきましてはご承認をいただいたということで取扱いをさせていただきます。ありがとうございました。

続きまして、議事に移ります。

本日の会議に付議されております案件は、（1）教育長等の報告、（2）議案の審議、（3）その他についてでございます。よろしくお願いいたします。

それでは、（1）の教育長等の報告に移ります。

初めに、教育長の報告について報告いたします。

1枚目を開いていただきまして、9月16日、前回の定例会協議会から始まりまして、昨日の10月20日までの約一月間の私が出席とか参加しましたものになります。特に大きなイベント等はありませんけど、10月になりまして宣言のほう解除された中で、今日も学校・園を訪問していただいた中でかなりの行事も展開できるようになりましたし、公民館の正面玄関を入ったところでの各部屋の利用案内もしっかりとホワイトボードになってきちっと字が書かれたような形で主催的なもの、またグループの講座等も展開されるようになってきて、ありがたいことだというふうに思っています。

この10月期は教職員の中でも幼稚園の園長と小学校長の間談ということで、年度の自身の学校経営とかに対する目標に対しての中間期の振り返りをしながら、あと今年度末に向けての目標設定の洗い出しをするような中間談というのを10月5日、10月12日、これは小・中学校でした、それから一昨日は園長さんを対象にして中間談をやっ

てまいりました。

全体的にコロナ対応もさることながら、協議会のほうで家森課長が言いました子どもたちの不登校、いろんな生徒指導上の問題を含めた中で、非常に落ち着いているような感じは印象では持っています。特に管理職として人材育成、若手育成、幼稚園もさることながら小・中学校も特に40代前半から45ぐらいまでの年代のいわゆるミドル的な立場の教員が非常に少のうございますので、今の新採用を含めて30歳ぐらいまでの教職員をいかにしていろんな力をつけていくかということがどこの学校も課題でした。そういった形で育成の部分については教育委員会としましても学校教育課を中心にいろいろ支援していく、いろんな企画をしながら管理職研修も含めてやっていこうというふうに考えております。

非常に簡単ですが、一連の私関係の行事報告とさせていただきます。

何かご質問がございましたら、よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 なければ、11月の教育委員会行事予定について、2ページ目、3ページ目を開いていただきます。

まず、教育委員会の行事をお願いいたします。

○金島課長 教育長。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 教育総務課金島です。

11月の教育委員会行事予定について説明させていただきます。

令和3年11月の教育委員会行事予定につきまして、主立ったものを各所属から順次説明させていただきます。

まず、教育総務課からです。資料は一番左となります。

11月9日、岡山県都市教育委員会教育長協議会、10時から教育長の出席でございます。

それから、すみません、追加をお願いいたします。11月10日、教育委員会の所属長会を13時30分から教育長の出席でございます。よろしく申し上げます。

続いて、11月18日、学校訪問を9時30分から、教育委員協議会を14時から、教育委員会定例会を15時から教育長、教育委員の皆様のお出席でございます。よろしく申し上げます。

11月21日、山陽小学校創立50周年記念式典、13時30分から教育長の出席でございます。

11月24日、全日本ホッケー選手権大会の開会式、18時から教育長の出席でございます。

教育総務課からは以上です。

○土井原教育長 ありがとうございます。

これにちなんだエピソードを。21日の山陽小学校創立50周年ですが、山陽小学校は3校、今西山公民館の中央調理場がある学校給食調理場、あそこに西山小学校がありました。それから、協議会で話が出ました両宮山からずっと国分寺を岡山方面へ抜けた右上に岡山市の境に高月小学校がありました。それから、高陽小学校が昔の田中和裁、ちょうど今の山陽幼稚園から少しこちら側にあったんですが、その3つがなくなって、この式典では旧3小学校の校歌を何か披露するらしくて、2つの学校はあったんですけども、1つの高月小学校の楽譜がつい最近見つかったということのをさっき郷土資料館に行く前に学芸員の田中さんが教えてくれて、今6年生を中心に校歌の練習をしているそうです。それを何か披露する。式典には私は昼からですけど、午前中は学習発表会かな、する予定でございます。すいません、補足でした。

続きまして、学校教育課。

はい、家森課長。

○家森課長 学校教育課家森です。

学校教育課の欄をご覧ください。

まず、11月2日に教育支援委員会を午後から行います。

次に、8日月曜日、臨時の校長会を行います。人事に関する校長会です。

それから飛んで、22日と24日、学校教育課の欄にはないんですけども、第1回の校長ヒアリング、来年度の人事について校長会ヒアリングを行います。

ちょっと戻って、11月は小学校の学習発表会があります。6日土曜日、石相、軽部、笹岡、それから13日土曜日、山陽北、豊田、桜、14日日曜日、山陽西、20日土曜日、山陽東の6年生と磐梨小と城南小、21日日曜日は山陽小と仁美小です。ちなみに幼稚園のほうは12月に入ってすぐ行う予定になってます。

以上です。

○西崎課長 はい、教育長。

○土井原教育長 続いて、西崎課長、お願いします。

○西崎課長 はい、社会教育課西崎です。

社会教育課のほうは、19日金曜日、現代詩講座、熊山公民館、13時30分からの開始でございます。

続きまして、スポーツ振興課でございます。13日の土曜日、第16回赤磐市小学生ドッジボール大会、ふれあい公園で13時30分からの開始でございます。

それから、25日木曜日から28日日曜日にかけて、4年連続となります全日本ホッケー選手権大会を熊山運動公園で開催予定でございます。

以上です。

○土井原教育長 続いて、杉原館長、お願いします。

○杉原館長 はい。中央公民館杉原です。

それでは、各公民館の11月の講座等について主なものをピックアップいたします。

まず、8日熊山公民館で地元農家から学ぶ我が家の野菜作り教室を開催いたします。旬の野菜作りのヒント、裏技、また旬の野菜を使ったレシピ等について学びます。

同じく8日、竜天天文台で昼間の金星食の無料観望会を開催いたします。

11日、吉井公民館でふるさと探訪講座を開催いたします。周匝八幡宮や笹井、茶臼山城跡周辺を散策いたします。

15日、西山公民館で思い出作りアート教室を開催いたします。段ボール箱を使って織物体験を行います。

21日、中央公民館で親子であそぼうを開催いたします。3回シリーズの第1回目となりますが、第2回目は山陽ふれあい公園でのこぎりを使ってみようをテーマに体験学習を行います。

同じく21日、高月公民館で刻字教室を開催いたします。

予定には入れておりませんが、27日、28日、中央公民館で中止としております中央公民館まつりの代替事業としてミニミニ発表会を開催する予定にしております。アンケート調査を実施しまして参加希望のあった公民館グループ6グループによる作品の展示を行います。

29日、熊山公民館で元気もりもり講座を開催します。シニア世代を対象に初心者ヨガ体験を行います。

公民館からは以上です。

○土井原教育長 はい、ありがとうございました。

○森本館長 はい、教育長。

○土井原教育長 はい、続いて森本館長、お願いします。

○森本館長 図書館長森本です。

11月の図書館の行事です。20日の土曜日、映画の上映会、きりり☆しあたいを行います。子ども向け映画でウオーキングwithダイナソー、恐竜の映画です。

それから、30日がブックスタート、赤ちゃんの健診時の絵本配布事業を予定しております。

以上です。

○矢部所長 はい、教育長。

○土井原教育長 はい、矢部所長。

○矢部所長 はい、中央学校給食センター矢部です。

給食センターの行事につきましては、まず11日木曜日に中央学校給食センターで厚生文教常任委員会の視察を受けます。

それから、最後の30日火曜日に栄養士会の予定です。

以上です。

○土井原教育長 以上、11月の行事予定表でございました。

何かご質問等ございましたら。

○山本委員 はい。

○土井原教育長 山本委員、どうぞ。

○山本委員 全日本ホッケー選手権大会っていうのが、今年まではここでやるけど来年からはどうなるか分からないという話を聞いたんですけど、来年以降もやれる方向になったとか、そういう報告はございませんか。

○西崎課長 教育長。

○土井原教育長 西崎課長。

○西崎課長 はい、スポーツ振興課西崎です。

当初の予定でしたら3年で終わりという形で聞いておりましたが、今年度も何とか赤磐のほうで実施ができるということで決定をいたしております。来年度以降からはまた東京のほうに戻るといふふう聞いておりますが、積極的に誘致のほうも行ってまいりたいと思っております。

以上です。

○土井原教育長 ほかにはよろしいですか。

○山本委員 ぜひ赤磐市の恒例行事にして、ホッケーでまちづくりができると思うんで、頑張っていたきたいと思います。

○土井原教育長 ありがとうございます。

ほかにはございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 ないようですので、次に移ります。

次は、議案の審議でございます。

承認第14号専決処分の承認を求めることについて（赤磐市学習者用タブレット端末貸出運用要綱の制定について）という案件でございます。

○家森課長 教育長。

○土井原教育長 家森課長、お願いします。

○家森課長 学校教育課家森です。

承認第14号専決処分の承認を求めることについて（赤磐市学習者用タブレット端末貸出運用要綱の制定）。

赤磐市学習者用タブレット端末貸出運用要綱の制定について、赤磐市教育長に対する事務委任規則第2条第2項の規定により専決処分したので報告し、赤磐市教育委員会の承認を求める。

令和3年10月21日提出。赤磐市教育委員会教育長土井原康文。

資料の5ページをご覧ください。

前回の教育委員会でご意見いただいたものを修正したものがここにあります。学習タブレットの端末運用要綱ということで、このようななかで今学校のほうで貸出しに向けて準備を進めています。

特に7ページをご覧ください。

学習者用タブレットの持ち帰りに関する申込書兼意思確認書ということで今回作りました。持ち帰りについて確認をするんだけど、子どもがどうしても学校で間に入りますので、保護者が子どもを通して出した、出さないっていうのがはっきり分かるように、ここに出ています、意思はこうですというのを保護者のほうにもこちらのほうにも証拠が残るようということで、このような形で意思確認書ということで申込みします、申込みしま

せん、両方のことが記入できるような形で今回作らせていただいています。

以上です。

○土井原教育長 はい、学習者用のタブレット端末、本日の午前中の学校訪問の中で端末を利用しての授業が幾つかの学級、学年で展開されておりました。

運用要綱、それから確認書を含めて、ご質問、ご意見ございませんでしょうか。

○山本委員 はい。

○土井原教育長 はい、山本委員。

○山本委員 条文状内容というか形式が非常に整理されとって、どこも問題ないと思うんですけど、これは持ち帰りたくない人は、持ち帰ります。申し込みしませんということで、持ち帰りを拒否できるというか自分で意思で選べるということになるんですか。

○家森課長 はい。

○山本委員 ですと、タブレットを使ってみんなで何かしようというときに、うちは持ち帰らないですという人がおったときに、自宅のパソコンからみんなにつながるかどうかとか、そんなところはどうなるとるんですか。

○家森課長 はい、教育長。

○土井原教育長 家森課長。

○家森課長 主に何をするかによるんです。自宅のパソコンからつなぐことができるものもあるし、もうそのタブレットじゃないとできないものもあるので、そこも内容次第ということになると思います。

○山本委員 だったら、そのタブレットでしかできないものをやろうというときに、うちは持って帰って壊したらいけんから持ち帰りませんと言って断る人が何人かおったらなかなかやりにくくなると思うんですけど、そこはしょうがないというか。

○家森課長 はい、今全県下でそれが課題になっています。

○山本委員 形式的なことなんですけども、意思確認書の3の貸与端末の設置についての1行目の改行の位置が何か4文字分だけ少ないんですけども。

○家森課長 はい、修正します。

○土井原教育長 ほかにはございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 ありがとうございます。いい形で、課題もこれからまだまだというかずと出てくるとは思いますけども、その課題を一つ一つ解決しながら利用効果が高いよう

に、それをまた学校現場等の知恵を借りながらやっていきたいというふうに思います。ありがとうございました。

それでは、質疑がないようでございますので、これより承認第14号を採決いたします。

本案を承認することに賛成の方の挙手をお願いいたします。

〔賛成者挙手〕

○土井原教育長 ありがとうございます。本案は原案のとおり承認させていただきます。

次に、(3)その他の案件に移ります。

その他の案件ですが、事務局、また委員の方から何かご提案とかご意見とかございましたら。

山本委員。

○山本委員 さっきの赤坂地域の三校、赤坂に限らずですけど、小学校の統廃合の進捗状況を教えていただければと思います。

○家森課長 はい。

○土井原教育長 はい、家森課長。

○家森課長 はい、学校教育課の家森です。

やっとならコロナが治まったので、これから動こうかなというところで、今それぞれの学校の様子とか地域の方の状況などを聞いている、集めているところです。実際にPTAのほうでも動きがある学校もある、そこでは個別に話を聞きながら状況を見ているというところまでです。

○山本委員 このアンケートを実施するのがいつ頃になるのかとかいろいろ聞かれることがあるんですけど、それはどんなスケジュールで。

○家森課長 はい、教育長。

○土井原教育長 はい、家森課長。

○家森課長 学校教育課家森です。

まずは今の状況説明会ができて、それを踏まえたアンケートを取らないと、結局何も状況が分からないままのアンケート調査になるので、それを終えてからということになりますから、もう少し先、11月、12月ということになるかと思われます。

○山本委員 そのアンケートを取る前に説明会を11月中ぐらいに各学区で開いた上でア

ンケートを出して、12月末ぐらいに集計みたいなこと。

○家森課長 はい、取れたらいいなと思っています。それは地域の状況を見ながら考えた
いと思います。

○山本委員 分かりました。

○土井原教育長 また、よろしくご協力いただきたいと思います。よろしく願いいたし
ます。

ほかにはございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 よろしいですか。

事務局もいいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 では、恐れ入ります。ほかにはないようでございますので、次回の定例会
の開催日についてお願いします。

○金島課長 はい、教育長。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 教育総務課金島です。

次回定例会開催日について説明させていただきます。

今回は令和3年11月18日木曜日午後3時からとなっておりますので、よろしくお願
いいたします。

以上で説明を終わります。

○土井原教育長 次回定例会は11月18日木曜日午後3時からとなっております。場所
もこの会場で。

○金島課長 はい。

○土井原教育長 ということでございますので、よろしく願いいたします。

それでは、以上をもちまして本会に付議されたすべての案件を終了とさせていただきま
して、これをもちまして令和3年度第7回赤磐市教育委員会定例会を終了させていただきます。
ありがとうございます。お疲れさまでした。